平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月1日

上場会社名　TOA株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　6809　URL　http://www.toa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井谷　憲次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 田中　利秀　TEL 078-303-5620

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	16,323	0.9	1,294	△1.5	1,291	0.2	724	△8.5
24年3月期第2四半期	16,170	14.3	1,314	245.2	1,289	317.8	791	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　866百万円　(△15.0%)　24年3月期第2四半期　1,019百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	21.38	―
24年3月期第2四半期	23.36	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	37,612	30,144	77.3
24年3月期	38,226	29,643	74.9

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　29,067百万円　24年3月期　28,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
25年3月期	―	10.00			
25年3月期(予想)			―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	2.9	3,500	2.9	3,500	0.8	2,100	3.0	62.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	35,536,635 株	24年3月期	35,536,635 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,669,243 株	24年3月期	1,667,481 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	33,868,321 株	24年3月期2Q	33,870,417 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
・当社は、平成24年11月21日(水)に機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2.　サマリー情報(注記事項)に関する情報 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3.　四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 8
(5) セグメント情報等 …… 8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、国内では震災復興需要などによる景気回復傾向がみられるものの、海外では、欧州の財政危機問題や中国経済の減速などもあり依然不透明な状況が続いております。

このような環境の下、商品企画から開発、生産、販売までを各地域で行う地域事業体制の強化を進めております。また、国内市場ではネットワークを利用した拡声、監視システムなどの高度なソリューションの提供を実施しております。

これらの結果、売上高は16,323百万円（前年同四半期比＋153百万円、0.9％増）となりました。利益については売上の伸張はあったものの販売費及び一般管理費の増加などにより営業利益は1,294百万円(前年同四半期比△19百万円、1.5％減)となりました。経常利益は1,291百万円(前年同四半期比＋2百万円、0.2％増)、四半期純利益は724百万円(前年同四半期比△67百万円、8.5％減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は10,945百万円（前年同四半期比＋312百万円、2.9％増）、セグメント利益（営業利益）は2,268百万円（前年同四半期比＋170百万円、8.1％増）となりました。

非常用、防災関連の放送システムや監視カメラ等のセキュリティ商品が堅調に推移し、その中でも、ネットワーク関連機器の売上が伸張しました。また利益面では、販売費及び一般管理費の増加はあったものの、売上の伸張などにより、セグメント利益は増加しました。

（アメリカ）

売上高は1,003百万円（前年同四半期比＋7百万円、0.8％増）、セグメント利益（営業利益）は8百万円（前年同四半期比△0百万円、9.8％減）となりました。

地域に密着した販売体制の再構築に取り組んでおりますが、売上高、セグメント利益は前年同四半期並みとなりました。

（欧州・ロシア）

売上高は1,833百万円（前年同四半期比△74百万円、3.9％減）、セグメント利益（営業利益）は178百万円（前年同四半期比△44百万円、20.1％減）となりました。

欧州を中心に、中近東、東欧、ロシアにも注力し販売は堅調に推移しましたが、為替の円高の影響により邦貨換算後の売上高は減少しました。利益面においても為替の円高の影響がありセグメント利益は減少しました。

（アジア・パシフィック）

売上高は1,862百万円（前年同四半期比＋292百万円、18.6％増）、セグメント利益（営業利益）は248百万円（前年同四半期比＋47百万円、23.4％増）となりました。

地域に密着した販売活動により売上は堅調に推移しました。利益面では、販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高の増加が固定費の増加を吸収し、セグメント利益は増加しました。

（中国・東アジア）

売上高は678百万円（前年同四半期比△384百万円、36.2％減）、セグメント利益（営業利益）は8百万円（前年同四半期比△137百万円、94.2％減）となりました。

中国では官公庁需要の遅延の影響もあり売上は伸び悩みました。利益面では、売上減少の影響を受けてセグメント利益は減少しました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　連結財政状態の変動状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は37,612百万円となり、期首に比べ613百万円の減少となりました。減少の主な要因は、資産の部では売上債権の回収が進み1,809百万円減少したことなどによるものです。負債及び純資産の部では、仕入債務の減少433百万円や、配当金の支払337百万円などにより減少しました。

②　連結キャッシュ・フローの変動状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は12,311百万円となり、期首に比べ482百万円の増加となりました。

営業活動による資金の増加は1,091百万円となりました。たな卸資産の増加による資金の減少672百万円や、法人税等の支払による資金の減少657百万円などがありましたが、税金等調整前四半期純利益が1,291百万円や、売上債権の回収が進んだことによる資金の増加1,810百万円などにより資金が増加しました。

投資活動による資金の減少は402百万円となりました。生産子会社等の設備取得による資金の減少385百万円などによるものです。

財務活動による資金の減少は217百万円となりました。主に配当金の支払337百万円などによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期の業績予想につきましては、「平成24年３月期決算短信」で公表しております当初予想から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う損益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,327	12,252
受取手形及び売掛金	8,082	6,272
有価証券	900	1,400
商品及び製品	4,108	4,459
仕掛品	882	1,105
原材料及び貯蔵品	1,619	1,732
その他	938	890
貸倒引当金	△109	△84
流動資産合計	28,750	28,028
固定資産		
有形固定資産	6,093	6,255
無形固定資産	812	751
投資その他の資産	2,570	2,576
固定資産合計	9,475	9,583
資産合計	38,226	37,612
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,001	2,567
短期借入金	222	363
未払法人税等	586	340
引当金	333	387
その他	1,963	1,299
流動負債合計	6,106	4,958
固定負債		
長期借入金	53	52
退職給付引当金	1,752	1,795
その他	669	661
固定負債合計	2,476	2,509
負債合計	8,582	7,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	19,113	19,499
自己株式	△967	△968
株主資本合計	30,292	30,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	601	616
為替換算調整勘定	△2,253	△2,226
その他の包括利益累計額合計	△1,651	△1,609
少数株主持分	1,002	1,076
純資産合計	29,643	30,144
負債純資産合計	38,226	37,612

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	16,170	16,323
売上原価	8,496	8,492
売上総利益	7,674	7,831
販売費及び一般管理費	6,360	6,536
営業利益	1,314	1,294
営業外収益		
受取利息	13	11
受取配当金	23	25
受取保険金及び配当金	26	25
その他	31	24
営業外収益合計	95	86
営業外費用		
支払利息	6	7
為替差損	107	75
その他	5	6
営業外費用合計	119	89
経常利益	1,289	1,291
税金等調整前四半期純利益	1,289	1,291
法人税等	404	470
少数株主損益調整前四半期純利益	884	821
少数株主利益	93	96
四半期純利益	791	724

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	884	821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46	15
為替換算調整勘定	181	30
その他の包括利益合計	134	45
四半期包括利益	1,019	866
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	912	766
少数株主に係る四半期包括利益	106	99

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,289	1,291
減価償却費	324	342
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△9	43
受取利息及び受取配当金	△37	△36
為替差損益（△は益）	16	△5
支払利息	6	7
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△158	△39
売上債権の増減額（△は増加）	916	1,810
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,265	△672
仕入債務の増減額（△は減少）	△156	△434
未払金の増減額（△は減少）	△196	△392
その他	△135	△199
小計	595	1,715
利息及び配当金の受取額	37	36
利息の支払額	△4	△4
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△318	△657
営業活動によるキャッシュ・フロー	310	1,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△66	△174
定期預金の払戻による収入	232	235
有形固定資産の取得による支出	△168	△385
有形固定資産の売却による収入	3	2
無形固定資産の取得による支出	△39	△76
貸付金の回収による収入	2	1
その他	△10	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47	△402
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	20	143
自己株式の取得による支出	△0	△1
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16	△22
配当金の支払額	△338	△337
少数株主への配当金の支払額	△9	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△343	△217
現金及び現金同等物に係る換算差額	124	11
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	43	482
現金及び現金同等物の期首残高	12,047	11,828
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,091	12,311

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,632	995	1,908	1,570	1,062	16,170	―	16,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,535	10	2	1,299	1,258	5,105	△5,105	―
計	13,168	1,005	1,910	2,870	2,321	21,276	△5,105	16,170
セグメント利益（営業利益）	2,097	9	222	201	145	2,677	△1,363	1,314

（注）　セグメント利益の調整額△1,363百万円には、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,367百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,945	1,003	1,833	1,862	678	16,323	―	16,323
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,379	45	3	1,369	1,233	5,031	△5,031	―
計	13,324	1,049	1,837	3,232	1,911	21,355	△5,031	16,323
セグメント利益（営業利益）	2,268	8	178	248	8	2,711	△1,417	1,294

（注）　セグメント利益の調整額△1,417百万円には、セグメント間取引消去42百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,460百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。